

広報

きたもと

きっと、もっと、きたもとが好きになる 旬な話題をお届け!

11月
2020 No.993

特集面

特集1

正しく 恐れる

新型コロナで不安に
なりすぎないために



「離れていても、
繋がっているね。」



特集2

〔令和元年度 北本市決算報告〕

正しく**対処**する 医療機関受診フローチャート

次のような症状がある人は、下記のフローチャートに従って医療機関を受診してください。



特集1

新型コロナで不安になりすぎないために

新型コロナウイルスについて、自分が信じている情報が本当に正しいのかわからない——多くの人がこのように不安に思っているのではないのでしょうか。ここでは、市でわかった事実や、新型コロナウイルスに感染した時の受診の流れについてご紹介します。過剰に不安にならず、「新型コロナを正しく恐れる」ことについて一緒に考えてみませんか？

図 健康づくり課保健予防担当 (☎594-5544)

正しく**知る** 新型コロナの**3**つの事実

1 無症状の人や症状が出る前の人からも感染する

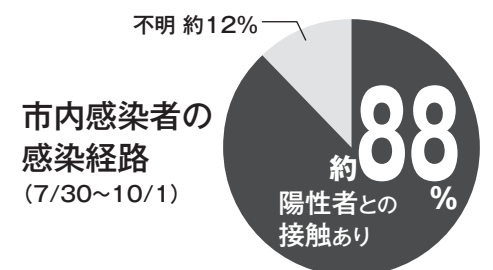
新型コロナウイルスは、**症状が出る前の人や無症状の人からも感染するとされています**。したがって、普段から人と人との距離をとること（ソーシャルディスタンス）、外出の際のマスク着用、咳エチケット、石け

んによる手洗い、アルコールによる手指消毒、換気といった一般的な感染症対策や、十分な睡眠をとる等の健康管理が効果的です。

2 北本市では感染経路がわかっている人が多い

いつ、どこで、新型コロナウイルスに感染してしまうか常に不安に感じている人が多いと思います。

北本市の陽性者の傾向は、自ら体調不良で受診した人より、身近に陽性者が判明し保健所から検査を勧告された人の割合が多い状況です。このことは感染経路が特定されていると言え、その結果、不特定多数に感染が続く状況を食い止められていると考えられます。

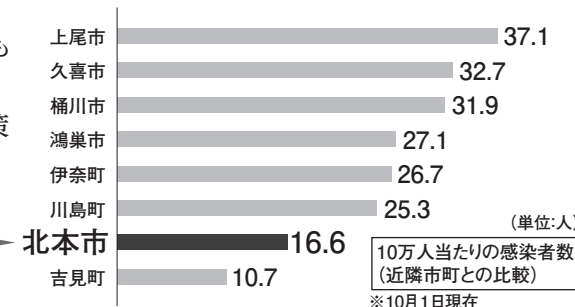


3 北本市の感染者は近隣市町と比べて少ない

北本市の、人口10万人あたりの感染者数は近隣と比較しても少なく、県内では63市町村中7番目に少ない状況です。

様々な要因が考えられますが、市民の皆さんの感染予防対策が効果を上げているとみられます。

県内**63**市町村中
7番目に少ない！



体調が悪くなったら…

これまで、「体調不良になってもどこに相談すればいいかわからない」「PCR検査を受けられる条件が厳しい」という声が報道されてきました。現在では、**かかりつけ医のような身近な医療機関でPCR検査等を実施する体制が整備されつつあります**。

体調が悪くなってしまった場合は、左のページを参考に医療機関を受診してください。

リスクは誰にでも差別や偏見を持たないで

新型コロナウイルスの感染リスクをゼロにすることはできません。感染してしまった人が悪いわけではありません。差別や偏見、詮索は絶対にやめましょう。

担 当 者 の 願 い

互いに見守りあえる北本へ

新型コロナウイルス感染症は、専門家でもわからないことが多くあり、市民の皆さんから様々な不安の声をいただきました。ですが、その中には、残念ながら感染した人への心ない声も含まれていました。

不安が強くなると、差別や偏見につながりかねません。不安になりすぎないために現時点の事実と対処法を知ってほしいと思い、この特集を企画しました。

しばらく続くと言われているウィズコロナの期間、市民同士がお互いに監視するのではなく、見守りあえる北本になれることを願っています。

新型コロナウイルス
対策本部事務局
主任 生駒 強